

施策分野	茨城県総合がん対策推進計画―第四次計画―の骨子	整理番号	施策分野	茨城県総合がん対策推進計画―第五次計画―見直し(案)の骨子 ※下線は新たに計画に規定する事項	県計画整理番号	国計画整理番号	(国)第4期がん対策推進基本計画 ※下線は県計画に規定がなく新たに国計画に規定された事項	整理番号
がん教育とがん予防の実	第1章 がん教育とがん予防		第1章 がん教育とがん予防				1. 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実	
	1 がんに関する正しい知識の普及		1 がんに関する正しい知識の普及				(1) がんの1次予防	
	(1) 総合的な普及啓発・情報提供と県民の参画の推進	1	(1) 総合的な普及啓発・情報提供と県民の参画の推進	1	①		①生活習慣(栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙)	①
	(2) 情報提供の主体と内容	2	(2) 情報提供の主体と内容	2	⑱		②感染症対策(HPV、肝炎対策、HTLV-1対策、ヘリコバクター・ピロリ)	②
	①茨城県、②市町村、③がん診療連携拠点病院等が専門医療機関、		①茨城県、②市町村、③がん診療連携拠点病院等が専門医療機関、				(2) がんの2次予防	
	④がん診療連携拠点病院以外の医療機関、⑤企業・職域、⑥教育現場、		④がん診療連携拠点病院以外の医療機関、⑤企業・職域、⑥教育現場、				①受診率向上対策について	③
	⑦各種関係団体、⑧マスコミ、⑨患者会		⑦各種関係団体、⑧マスコミ、⑨患者会				②がん検診の精度管理等について	④
	(3) 「がん教育」の推進	3	(3) 「がん教育」の推進	3	㉔		③科学的根拠に基づくがん検診の実施について	⑤
	(4) 茨城県がん検診推進強化月間	4	(4) 茨城県がん検診推進強化月間	4	㉔		2. 患者本位で持続可能ながん医療の提供	
がん教育とがん予防の実	2 がん予防対策の推進		2 がん予防対策の推進				(1) がん医療提供体制等	
	(1) がん対策推進のための人材育成及び活動の推進	5	(1) がん対策推進のための人材育成及び活動の推進	5	㉔		①医療提供体制の均てん化・集約化について	⑥
	①がん予防推進員、②がん検診推進サポーター		①がん予防推進員、②がん検診推進サポーター				②がんゲノム医療について	⑦
	(2) たばこ対策の推進	6	(2) たばこ対策の推進	6	①		③手術療法・放射線療法・薬物療法について	⑧
	①たばこの健康リスクに関する知識の普及、②受動喫煙対策の推進、		①たばこの健康リスクに関する知識の普及、②受動喫煙対策の推進、				④チーム医療の推進について	⑨
	③未成年の喫煙防止対策の推進、④禁煙支援等の推進		③未成年の喫煙防止対策の推進、④禁煙支援等の推進				⑤がんのリハビリテーションについて	⑩
	(3) 食生活改善・運動	7	(3) 食生活改善・運動	7	①		⑥支持療法の推進について	⑪
	①望ましい食習慣に関する普及啓発の推進、②健全な食習慣を支援する環境の整備、		①望ましい食習慣に関する普及啓発の推進、②健全な食習慣を支援する環境の整備、				⑦がんと診断された時からの緩和ケアの推進について	⑫
	③運動習慣の定着促進		③運動習慣の定着促進				⑧妊孕性温存療法について	⑬
がん検診と精度管理	(4) 感染症対策	8	(4) 感染症対策	8	②		(2) 希少がん及び難治性がん対策	⑭
	①肝炎ウイルスの対策		①肝炎ウイルスの対策				(3) 小児がん及びAYA世代のがん対策	⑮
	a. 予防、b. 肝炎ウイルス検査の促進、c. 診療体制の充実、d. 普及・相談指導の充		a. 予防、b. 肝炎ウイルス検査の促進、c. 診療体制の充実、d. 普及・相談指導の充				(4) 高齢者のがん対策	⑯
	②ヒトパピローマウイルス(HPV)の対策		②ヒトパピローマウイルス(HPV)の対策				(5) 新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装	⑰
	a. HPVに関する正しい知識の普及		a. HPVに関する正しい知識の普及、b. HPVワクチン接種の勧奨				3. がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	
	③ヒトT細胞白血病ウイルス-1型(HTLV-1)の感染予防対策		③ヒトT細胞白血病ウイルス-1型(HTLV-1)の感染予防対策				(1) 相談支援及び情報提供	
	a. 母子感染予防対策、b. 正しい知識の普及		a. 母子感染予防対策、b. 正しい知識の普及				①相談支援について	⑱
	④ヘリコバクター・ピロリの対策について		④ヘリコバクター・ピロリの対策について				②情報提供について	⑲
	3 生活習慣の実態把握と計画の評価	9	3 生活習慣の実態把握と計画の評価	9	①		(2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援	⑳
がん検診と精度管理	第2章 がん検診と精度管理		第2章 がん検診と精度管理				(3) がん患者等の社会的な問題への対策(サバイバーシップ支援)	
	1 検診受診率の向上	10	1 検診受診率の向上	10	③		①就労支援について	㉑
	(1) がん検診受診状況の把握		(1) がん検診受診状況の把握				②アピアランスケアについて	㉒
	①市町村における受診対象者の把握		①市町村における受診対象者の把握				③がん診断後の自殺対策について	㉓
	②職域等におけるがん検診の実態の把握		②職域等におけるがん検診の実態の把握				④その他の社会的な問題について	㉔
	(2) がん検診の受診促進対策		(2) がん検診の受診促進対策				(4) ライフステージに応じた療養環境への支援	
	①がん検診の推進のための協議		①がん検診の推進のための協議				①小児・AYA世代について	㉕
	②がん検診の推進のための啓発		②がん検診の推進のための啓発				②高齢者について	㉖
	③効果的な受診勧奨の推進		③効果的な受診勧奨の推進				4. これらを支える基盤の整備	
がん医療提供体制と生活支援	④がん検診を受けやすい環境の整備		④がん検診を受けやすい環境の整備				(1) 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進	㉗
	⑤民間企業との連携		⑤民間企業との連携				(2) 人材育成の強化	㉘
	2 検診精度の向上	11	2 検診精度の向上	11	④		(3) がん教育及びがんに関する知識の普及啓発	㉙
	(1) 精度管理の充実		(1) 精度管理の充実				(4) がん登録の利活用の推進	㉚
	(2) 精密検査受診の支援		(2) 精密検査受診の支援				(5) 患者・市民参画の推進	㉛
	(3) 新しい検診の科学的情報の収集と導入方法の検討(削除)		3 科学的根拠に基づくがん検診の実施について		新設	⑤	(6) デジタル化の推進	㉜
	第3章 がん医療提供体制と生活支援		第3章 がん医療提供体制と生活支援				【各項目で記載が必要と考えられるもの】	
	I がん医療体制の整備		I がん医療体制の整備				㉔人材育成	
	1 がん医療連携体制の構築		1 がん医療連携体制の構築				㉔デジタル化の推進	
がん医療提供体制と生活支援	(1) がんの専門的な診療体制の整備	12	(1) がん医療提供体制の均てん化・集約化について		新設		感染症発生・まん延時や災害時等を見据えた対策	
	①高度・専門的な診療体制の整備		① がん医療提供体制の均てん化について		14	⑥		
	②都道府県がん診療連携拠点病院の役割		② がん医療提供体制の集約化について(希少がん・難治性がん等)		15、16	⑥⑭		
	③筑波大学(附属病院)の役割		(2) がんゲノム医療体制の整備		13	⑦		
	④県の役割		③ ライフステージに応じたがん医療・療養環境の整備		新設			
	(2) がんゲノム医療体制の整備	13	① 小児・AYA世代、② 高齢者		15、16	⑮⑯㉕㉖		
	(3) 病理診断体制の整備	14	(4) 妊孕性温存療法について		新設	⑬		
	(4) 小児がん・希少がん医療の提供体制の整備	15	(5) 社会連携に基づくがん対策・患者支援		新設	㉔		
	(5) AYA世代のがん・高齢者のがん・難治性がんへの対応	16	①在宅療養支援体制の整備		17			
がん医療提供体制と生活支援	(6) 在宅療養支援体制の整備	17	②地域におけるがんの医療連携体制		18			
	(7) 地域におけるがんの医療連携体制	18	2 がん治療体制の充実とチーム医療の推進					
	2 がん治療体制の充実とチーム医療の推進		(1) 手術療法・放射線療法・化学療法・免疫療法の治療体制の充実		19	⑧		
	(1) 手術療法・放射線療法・化学療法・免疫療法の治療体制の充実	19	①手術療法、②放射線療法、③化学療法、④免疫療法		20			
	①手術療法、②放射線療法、③化学療法、④免疫療法		(2) チーム医療、がんのリハビリテーション、支持療法の推進					
	(2) チーム医療、がんのリハビリテーション、支持療法の推進	20	①チーム医療、②がんのリハビリテーション、③支持療法の推進、④その他			⑨⑩⑪		
	①チーム医療、②がんのリハビリテーション、③支持療法の推進、④その他		II がんと診断された時からの緩和ケアの推進					
	II がんと診断された時からの緩和ケアの推進		1 基本的緩和ケアの推進			⑫		
	1 基本的緩和ケアの推進	21	(1) 医療従事者に対する研修		21			
がん医療提供体制と生活支援	(1) 医療従事者に対する研修		(2) 関係団体、教育機関等との連携					
	(2) 関係団体、教育機関等との連携		(3) 県民への普及啓発					
	(3) 県民への普及啓発		2 専門的緩和ケアの推進			㉔		
	2 専門的緩和ケアの推進	22	(1) 専門的緩和ケアを提供する体制の整備		22			
	(1) 専門的緩和ケアを提供する体制の整備		(2) 緩和ケアセンター等の整備					
	(2) 緩和ケアセンター等の整備		(3) 在宅緩和ケア提供体制の構築					
	(3) 在宅緩和ケア提供体制の構築		(4) 在宅緩和ケアに必要な人材の確保・育成					
	(4) 在宅緩和ケアに必要な人材の確保・育成		(5) がん患者・家族等への在宅緩和ケアの普及					
	(5) がん患者・家族等への在宅緩和ケアの普及		III 生活支援体制の整備			⑮		
がん医療提供体制と生活支援	III 生活支援体制の整備		1 がんに関する相談支援体制の整備					
	1 がんに関する相談支援体制の整備	23	(1) がん相談支援センターの充実		23			
	(1) がん相談支援センターの充実		(2) 「いばらき みんなのがん相談室」の周知と運営					
	(2) 「いばらき みんなのがん相談室」の周知と運営		(3) 多様な相談支援体制の充実					
	(3) 多様な相談支援体制の充実		①ピアサポート事業の充実、②患者サロンの設置、					
	①ピアサポート事業の充実、②患者サロンの設置、		③がんに関する情報提供・相談支援体制の充実					
	③がんに関する情報提供・相談支援体制の充実		2 がん患者の離職防止や再就職のための就労支援体制の整備			㉔		
	2 がん患者の離職防止や再就職のための就労支援体制の整備	24	(1) 就労問題に関する課題の把握、関係者への働きかけ		24			
	(1) 就労問題に関する課題の把握、関係者への働きかけ		①現状把握、②相談体制、③事業者、④医療機関					
がん医療提供体制と生活支援	①現状把握、②相談体制、③事業者、④医療機関		(2) 地域における就労支援の関係者による連携					
	(2) 地域における就労支援の関係者による連携		3 生活者の視点に立った支援体制の整備		25			
	3 生活者の視点に立った支援体制の整備	25	(1) 「いばらきのがんサポートブック」の活用					
	(1) 「いばらきのがんサポートブック」の活用		(2) 在宅医療に係る生活支援体制の強化					
	(2) 在宅医療に係る生活支援体制の強化		(3) がん患者の就労以外の社会的な問題への対応					
	(3) がん患者の就労以外の社会的な問題への対応		①アピアランスケア、②がん診断後の自殺対策、③その他			㉔㉔㉔		
	第4章 がん登録とがん研究		第4章 がん登録とがん研究					
	I がん登録事業の強化		1 院内がん登録の推進		26			
	1 院内がん登録の推進	26	(1) 予後情報を付与した院内がん登録の推進					
がん医療提供体制と生活支援	(1) 一般病床200床以上の医療機関における院内がん登録の推進		(2) 登録実務者を対象とした研修の推進					
	(2) 登録実務者を対象とした研修の推進		2 がん登録情報の活用		28	㉔		
	2 全国がん登録の精度向上(削除)	27	(1) がん登録データの利活用推進					
	(1) 医療機関への届出促進及び登録精度の向上		(2) 県民への普及啓発、情報提供					
	3 がん登録情報の活用	28	3 がん研究の推進		29	⑰㉔		
	(1) がん登録データの有効活用		①臨床研究、②QI(Quality Indicator)研究、③がんゲノム研究					
	(2) 県民への普及啓発、情報提供							
	II 臨床研究・茨城がん学会の推進	29						
	(1) 臨床研究の推進							
がん医療提供体制と生活支援	(2) 茨城がん学会の推進							